

平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クリーク・アンド・リバー社  
 コード番号 4763 URL <http://www.cri.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井川 幸広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 黒崎 淳

TEL 03-4550-0011

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 四半期純利益 |       |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|-------|
|             | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円    | %     |
| 27年2月期第3四半期 | 17,331 | 13.4 | 1,097 | 23.5 | 1,115 | 25.2 | 619    | 57.5  |
| 26年2月期第3四半期 | 15,285 | 16.2 | 888   | 2.0  | 891   | △2.8 | 393    | △17.7 |

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 670百万円 (33.9%) 26年2月期第3四半期 500百万円 (22.0%)

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 27年2月期第3四半期 | 29.03       | 28.59              |
| 26年2月期第3四半期 | 18.27       | 18.04              |

(2) 連結財政状態

|             | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
|             | 百万円   | 百万円   | %      |
| 27年2月期第3四半期 | 7,749 | 4,386 | 51.7   |
| 26年2月期      | 8,551 | 4,318 | 46.8   |

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 4,008百万円 26年2月期 3,997百万円

2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |      |      |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 26年2月期     | —      | 0.00   | —      | 5.00 | 5.00 |
| 27年2月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 27年2月期(予想) | —      | —      | —      | 6.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 当期純利益 |      | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------------|
|    | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 円 銭        |
| 通期 | 23,000 | 11.6 | 1,400 | 28.1 | 1,400 | 28.2 | 700   | 42.5 | 33.02      |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |          |              |          |              |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年2月期3Q | 22,609,000 株 | 26年2月期   | 22,609,000 株 |
| ② 期末自己株式数           | 27年2月期3Q | 1,829,100 株  | 26年2月期   | 1,080,900 株  |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 27年2月期3Q | 21,334,882 株 | 26年2月期3Q | 21,528,100 株 |

(注)自己株式数については、株式給付信託型ESOP(信託E口)が所有する当社株式(27年2月期第3四半期:420,000株、26年2月期:一株)を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 4  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 4  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 5  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 5  |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項        | 6  |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  | 6  |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  | 6  |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 6  |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等          | 6  |
| 4. 四半期連結財務諸表                 | 7  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 7  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9  |
| 四半期連結損益計算書                   |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 9  |
| 四半期連結包括利益計算書                 |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 10 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 11 |
| (セグメント情報等)                   | 11 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策及び金融政策を背景に、企業収益、雇用・所得環境に回復の傾向が見られる等、景気は緩やかな回復基調で推移した一方、日本銀行の追加金融緩和の発表や米連邦準備制度理事会の量的緩和終了の決定を受けて急激な円安が進み、原材料価格の更なる高騰が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは「人の能力により社会に貢献する」ことを理念として掲げ、事業を運営してまいりました。当社グループのネットワークするクリエイター、医師、ITエンジニア、弁護士、会計士、建築士、ファッションデザイナー等、専門的な能力を有するプロフェッショナルへのニーズは旺盛で、事業が堅調に推移いたしました。

これらの結果、当社グループの第3四半期連結累計期間の業績は、売上高17,331百万円(前年同期比113.4%)、営業利益1,097百万円(前年同期比123.5%)、経常利益1,115百万円(前年同期比125.2%)、四半期純利益619百万円(前年同期比157.5%)となり、全ての項目において第3四半期連結累計期間として過去最高の業績となりました。

当第3四半期連結累計期間における事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① クリエイティブ分野(日本)

クリエイティブ分野(日本)は、グループの中核となる当社が、映像、ゲーム、Web・モバイル、広告・出版等のクリエイティブ領域で活躍するクリエイターを対象としたエージェンシー事業を展開しております。

映像・TV・映像技術関連分野においては、TV番組の制作スタッフ数が増加していることに加え、当社が企画・制作協力を担当する番組がレギュラー番組、特別番組ともに増加し、業容を拡大しております。

ゲーム分野においては、コンシューマー、アミューズメント、ソーシャル分野のクリエイター需要増に着実に対応するとともに、昨年9月よりゲームクリエイターが常駐する制作ルームをこれまでの3倍の規模に拡張し、自社開発機能及び制作受託機能を強化しております。自社開発タイトルとしては、当社の開発した『キン肉マン 超人タッグファイト』が株式会社NTTドコモが運営する「dゲーム」のイチオシ!トップで公開されるなど、順調に進展しております。

Web分野においては、大手広告代理店を経由した大規模Webサイトの制作案件が増加している他、求人サイトやグルメサイト、大手ポータルサイトの取材・撮影・制作案件等が増加しており、当社独自の採用、育成によるアカウントプロデューサー社員を中心に対応しております。

出版分野では、Amazon Kindleを始めとした複数の専用端末に対し当社が取次を行なう電子書籍取次事業において、順調に配信数、ダウンロード数が増加し、事業の黒字化が定着いたしました。また、昨年より開始した作家エージェンシーにおいては、約90名の作家をネットワークし、海外電子配信への準備を展開するなど、事業の基盤が着実に整いつつあります。

前連結会計年度より開始したYouTube「オンラインクリエイターズ」の運用においては、アジア最大規模のマルチチャンネルネットワークを背景に、地方自治体や企業のプロモーション案件が増加しており、当第3四半期累計期間において、事業の単月黒字化を達成いたしました。

これらの結果、クリエイティブ分野(日本)は、売上高10,590百万円(前年同期比106.3%)となりました。なお、前年同期には当社が制作した劇場公開映画『少年H』の収益寄与があり、同影響を除くと当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比113.8%となります。

#### ② クリエイティブ分野(韓国)

クリエイティブ分野(韓国)は、連結子会社CREEK & RIVER KOREA Co.,Ltd.が、クリエイティブ分野(日本)と同様のビジネスモデルを韓国にて展開しております。

TV・映像分野におけるクリエイターの派遣需要に的確に対応している一方で、韓国国内における派遣事業の競争激化等の影響を受けており、漫画家を中心としたトップクリエイターのマネジメントにより韓国で流行のWebコミック案件や当社グループの他分野と連動した出版エージェンシー事業、ファッションクリエイター・エージェンシー事業等の推進により、収益の多様化を目指しております。

これらの結果、クリエイティブ分野(韓国)は、売上高2,446百万円(前年同期比112.3%)となりました。

③ 医療分野

医療分野は、連結子会社株式会社メディカル・プリンシプル社が、「民間医局」のブランドのもと、ドクター・エージェンシーを中心とした事業展開をしております。医療機関や自治体、医師や看護師の多様なニーズに応えるべく、医師の紹介事業を中心に、医学生・研修医を対象とした「レジナビフェア」、臨床研修情報サイト「レジナビ」、医師の転職・求人・募集情報サイト「Medigate(メディゲート)」等のサービスを展開しております。全国各地での慢性的な医師不足、地域的偏在を背景に、医師へのニーズは引き続き高く、医師の紹介事業が堅調に推移いたしました。昨年9月には、営業強化の観点より神奈川県横浜市に南関東支社を開設し、全国13拠点の体制により、医療機関・医師に対するFace to Faceのきめ細やかなサービスを更に充実いたしました。

これらの結果、医療分野は、売上高2,271百万円(前年同期比109.7%)となりました。

④ その他の事業

IT分野のエージェンシー事業を展開する連結子会社株式会社リーディング・エッジ社では、ITエンジニアの派遣事業やビジュアライゼーション事業の推進により、事業基盤の再構築を進めております。

法曹分野のエージェンシー事業を展開する連結子会社株式会社C&Rリーガル・エージェンシー社では、弁護士の登録者数が7,200名となり、弁護士の紹介事業が順調に伸長しております。

会計分野のエージェンシー事業を展開する連結子会社ジャスネットコミュニケーションズ株式会社では、会計・経理人材の派遣事業・紹介事業が拡大する一方で、会計関連各種団体との関係強化、クライアント企業・事務所との共同セミナーの積極的な開催等を通じ、会計業界における認知度向上をはかっております。

また、一昨年12月にファッション分野の加速的な成長を狙いに連結子会社化した株式会社インター・ベルにおいては、アパレルメーカーとの豊富なネットワークと同社の持つ販売員育成ノウハウにより、アパレルメーカーからのニーズが増加しており、また、昨年11月にはアパレル販売職の年収を査定するWebコンテンツをリリースし、業界での認知度向上をはかっております。

これらの結果、その他の事業は売上高2,022百万円(前年同期比188.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末より891百万円減少し6,154百万円となりました。これは、主として現金及び預金の増加234百万円、受取手形及び売掛金の減少1,210百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末より89百万円増加し1,594百万円となりました。これは、主として保険積立金の増加36百万円及び敷金及び保証金の増加68百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末より864百万円減少し3,198百万円となりました。これは、主として営業未払金の減少1,295百万円、未払金の増加188百万円、未払費用の増加148百万円、短期借入金の減少150百万円及び未払消費税等の増加188百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末より5百万円減少し163百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末より68百万円増加し4,386百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加511百万円、自己株式取得による減少484百万円及び少数株主持分の増加49百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成26年9月25日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(簡便な会計処理)

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 2,788,474               | 3,022,591                     |
| 受取手形及び売掛金     | 3,915,136               | 2,704,373                     |
| 仕掛品           | 51,617                  | 69,507                        |
| 貯蔵品           | 1,665                   | 1,766                         |
| その他           | 314,340                 | 369,501                       |
| 貸倒引当金         | △25,264                 | △12,793                       |
| 流動資産合計        | 7,045,969               | 6,154,946                     |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        | 214,176                 | 226,424                       |
| 無形固定資産        |                         |                               |
| のれん           | 93,892                  | 65,325                        |
| ソフトウェア        | 208,265                 | 208,014                       |
| その他           | 10,719                  | 14,619                        |
| 無形固定資産合計      | 312,876                 | 287,958                       |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 敷金及び保証金       | 506,220                 | 575,010                       |
| その他           | 844,606                 | 789,885                       |
| 貸倒引当金         | △370,624                | △285,117                      |
| 投資損失引当金       | △2,196                  | —                             |
| 投資その他の資産合計    | 978,005                 | 1,079,778                     |
| 固定資産合計        | 1,505,059               | 1,594,161                     |
| 資産合計          | 8,551,028               | 7,749,108                     |
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 営業未払金         | 2,468,066               | 1,173,011                     |
| 短期借入金         | 450,000                 | 300,000                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12,028                  | 11,628                        |
| 未払法人税等        | 185,335                 | 152,642                       |
| 前受金           | 92,343                  | 121,685                       |
| 賞与引当金         | 146,850                 | 190,824                       |
| 保証履行引当金       | 7,232                   | 8,201                         |
| その他           | 701,006                 | 1,240,329                     |
| 流動負債合計        | 4,062,861               | 3,198,322                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 63,491                  | 55,405                        |
| 退職給付引当金       | 99,143                  | 104,410                       |
| その他           | 7,024                   | 4,141                         |
| 固定負債合計        | 169,658                 | 163,957                       |
| 負債合計          | 4,232,520               | 3,362,279                     |

(単位:千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成26年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 1,035,594               | 1,035,594                     |
| 資本剰余金         | 1,874,684               | 1,874,684                     |
| 利益剰余金         | 1,248,532               | 1,760,255                     |
| 自己株式          | △246,809                | △731,090                      |
| 株主資本合計        | 3,912,002               | 3,939,443                     |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 65,668                  | 39,782                        |
| 為替換算調整勘定      | 20,040                  | 29,680                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 85,708                  | 69,462                        |
| 新株予約権         | 27,330                  | 34,784                        |
| 少数株主持分        | 293,466                 | 343,137                       |
| 純資産合計         | 4,318,508               | 4,386,828                     |
| 負債純資産合計       | 8,551,028               | 7,749,108                     |



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年3月1日<br>至平成25年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年3月1日<br>至平成26年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高             | 15,285,417                                   | 17,331,368                                   |
| 売上原価            | 10,427,940                                   | 11,747,316                                   |
| 売上総利益           | 4,857,477                                    | 5,584,052                                    |
| 販売費及び一般管理費      | 3,968,518                                    | 4,486,210                                    |
| 営業利益            | 888,958                                      | 1,097,841                                    |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 5,931  | 5,295  |
| 受取配当金           | 189  | 793  |
| 保険解約返戻金         | 834  | 4,374  |
| 助成金収入           | 1,890  | 7,114  |
| 投資事業組合運用益       | —  | 6,708  |
| その他             | 2,496  | 4,513  |
| 営業外収益合計         | 11,343                                       | 28,799                                       |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 1,563  | 2,078  |
| 為替差損            | 1,856  | 395  |
| 支払補償費           | —  | 4,724  |
| 自己株式取得費用        | —  | 1,165  |
| 持分法による投資損失      | 3,922  | 1,470  |
| その他             | 1,537  | 916  |
| 営業外費用合計         | 8,878  | 10,749                                       |
| 経常利益            | 891,422                                      | 1,115,891                                    |
| 特別利益            |  |  |
| 新株予約権戻入益        | 4,743  | —  |
| 負ののれん発生益        | 2,042  | —  |
| 特別利益合計          | 6,785  | —  |
| 特別損失            |  |  |
| 固定資産除却損         | 13,168                                       | 394  |
| 投資有価証券評価損       | 132  | 3,057  |
| 貸倒引当金繰入額        | 41,285                                       | —  |
| 事務所移転関連損失       | —  | 2,678  |
| 特別損失合計          | 54,586                                       | 6,130  |
| 税金等調整前四半期純利益    | 843,621                                      | 1,109,760                                    |
| 法人税、住民税及び事業税    | 386,230                                      | 380,614                                      |
| 法人税等調整額         | 23,594                                       | 43,970                                       |
| 法人税等合計          | 409,825                                      | 424,584                                      |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 433,796                                      | 685,175                                      |
| 少数株主利益          | 40,580                                       | 65,812                                       |
| 四半期純利益          | 393,215                                      | 619,363                                      |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年3月1日<br>至平成25年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成26年3月1日<br>至平成26年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 433,796                                      | 685,175                                      |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 38,978                                       | △25,886                                      |
| 為替換算調整勘定        | 27,636                                       | 10,907                                       |
| その他の包括利益合計      | 66,614                                       | △14,979                                      |
| 四半期包括利益         | 500,411                                      | 670,196                                      |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 456,926                                      | 603,263                                      |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | 43,484                                       | 66,933                                       |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

「株式給付信託型ESOP」の導入により、信託が当社の株式を取得したことに伴い、自己株式が298,200千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                             | 報告セグメント           |                   |           |            | その他<br>(注) 1 | 合計         | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額 |
|-----------------------------|-------------------|-------------------|-----------|------------|--------------|------------|--------------|-----------------------|
|                             | クリエイティブ<br>分野(日本) | クリエイティブ<br>分野(韓国) | 医療分野      | 計          |              |            |              |                       |
| 売上高                         |                   |                   |           |            |              |            |              |                       |
| 外部顧客への売上高                   | 9,961,939         | 2,178,440         | 2,071,213 | 14,211,592 | 1,073,824    | 15,285,417 | —            | 15,285,417            |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高       | 17,091            | 4,157             | —         | 21,248     | 14,907       | 36,156     | (36,156)     | —                     |
| 計                           | 9,979,030         | 2,182,597         | 2,071,213 | 14,232,841 | 1,088,732    | 15,321,573 | (36,156)     | 15,285,417            |
| セグメント利益又は<br>セグメント損失<br>(△) | 575,926           | 13,484            | 348,602   | 938,013    | △60,048      | 877,965    | 10,992       | 888,958               |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT・法曹・会計他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額10,992千円は、セグメント間取引消去であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「医療分野」において、連結子会社株式会社メディカル・プリンシプル社の株式を追加取得いたしました。これにより、負ののれん2,042千円が発生し、当第3四半期連結累計期間において特別利益(負ののれん発生益)に計上しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                       | 報告セグメント           |                   |           |            | その他<br>(注) 1 | 合計         | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額 |
|-----------------------|-------------------|-------------------|-----------|------------|--------------|------------|--------------|-----------------------|
|                       | クリエイティブ<br>分野(日本) | クリエイティブ<br>分野(韓国) | 医療分野      | 計          |              |            |              |                       |
| 売上高                   |                   |                   |           |            |              |            |              |                       |
| 外部顧客への売上高             | 10,590,739        | 2,446,795         | 2,271,144 | 15,308,679 | 2,022,688    | 17,331,368 | —            | 17,331,368            |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 18,492            | 2,437             | —         | 20,929     | 10,439       | 31,368     | (31,368)     | —                     |
| 計                     | 10,609,231        | 2,449,233         | 2,271,144 | 15,329,609 | 2,033,127    | 17,362,737 | (31,368)     | 17,331,368            |
| セグメント利益               | 624,951           | 17,622            | 381,795   | 1,024,369  | 69,037       | 1,093,407  | 4,434        | 1,097,841             |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IT・法曹・会計他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額4,434千円は、セグメント間取引消去であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。